

令和3年7月12日

日本海総合病院におけるバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）
の検出と対応について【第5報】

当院の入院患者におけるVRE検出状況について、6月12日以降7月11日までに13名の方からVREが検出されましたが、新たなVREによる感染症（VREが原因となる病気）は発生していません。

当院では、事例発生当初より庄内保健所へ随時報告を行っております。VREに関しては地域内での感染予防が重要であり、今後も保健所や地域の医療機関と連携して対策に取り組んでまいります。

対策の一環として、当院ではスクリーニング検査を実施し、VREが検出された患者さんの個室管理をしています。さらに、国立感染症研究所の専門家の方々の助言をいただきながら、感染対策の強化に取り組んでおりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

VREとは

ヒトの腸内にいる一般的な腸球菌のうち本来効くはずのバンコマイシンという抗生物質が効かなくなった細菌です（バンコマイシン以外の抗生物質で効く薬はあります）。健康な人が感染しても病気を起こすことはありません。しかし、免疫不全や体力の低下している患者さんが感染すると病気を起こすことがあります。VREは、VREを持っているヒトの便から排出され、他のヒトに伝播していくため、手洗いが最も有効な予防策となります。

日本海総合病院 病院長
院内感染対策委員会 委員長

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）に関する質問と回答

日本海総合病院

院内感染対策委員会

No.	質問	回答
1	VRE 検査が陽性の場合、治療が必要ですか？	陽性の場合でも無症状であれば治療は必要ありません。
2	VRE の保菌と感染症はどう違いますか？	腸の中に VRE が存在するだけで、どのような病気も起こしていない状態を保菌といいます。VRE が原因となって発熱などの感染症状を起こしている状態を感染症といいます。
3	VRE を保菌した状態で退院した後、一般の人と接触して大丈夫ですか？	問題ありません。VRE は便を介して感染するので、保菌されている方が排泄後に石鹸と流水で手洗いしていれば、他の方に感染させることはほぼありません。また、この菌は病院以外の場所でも感染する可能性も少なくありません。公共のトイレでは特に注意が必要です。排泄後には必ず手洗いしましょう。
4	VRE を保菌していると言われました。退院後の日常生活はどうしたらよいのでしょうか？	今までのとおりで、大丈夫です。日常的に下記の対策を実施していれば、この菌の予防対策のみならず、その他の感染症も予防できますので、自分の身を守るため・周囲の方たちを守るため習慣化しましょう。 手洗い：食事前、トイレ後には石鹸と流水で手洗いをしてください。 入浴：出来るだけ入浴し、体を清潔にします（シャワーも可）。浴槽には体を洗ってから入りましょう。 食事：制限はありません。 洗濯：便や尿で汚れがある場合は、下洗いすれば、家族の洗濯物と一緒に洗っても差し支えありません。洗濯物は、よく乾燥させてください。
5	家族や知り合いにうつりませんか？	うつることはほぼありません。もし、ご本人がおむつを使用しており、家族におむつ交換をお手伝いいただかなければならない場合であっても、おむつ交換の後に手洗いしていただければ感染することはありません。
6	感染した場合に、VRE は自然に消えていくのですか？	VRE は長期間腸内にとどまることもあります。健康な方であれば VRE は消えていくと考えられています。どの程度の期間がかかるかは分かっていません。基礎疾患があると、長期間になる傾向があります。